

# 哲學研究

第四十卷 第七册

第四百六十五號

昭和三十四年十一月二十日發行

ベルグソンと習慣の問題……………	三	輪	正
獨逸浪漫主義の生活原理(上)……………	吉	田	忠
—— 感情的主観性と想像力 ——	勝		
學としての形而上學は可能か(完)……………	阿	部	正
—— カント「純粹理性批判」の窮極課題 ——	雄		

彙  
報

京 都 大 學 文 學 部 内  
京 都 哲 學 會

## 京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために左の事業を行う
  - (一) 毎月一回會誌「哲學研究」を發行する
  - (二) 毎年公開講演會を開く
  - (三) 隨時研究會を開く
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく  
委員は京都大學文學部哲學科教官及び委員會において推薦したものに委嘱する
- 一、本會に賛助員若干名をおく  
賛助員は會員の中から委員會が推薦する
- 一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けない  
學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することができる
- 一、會員は會費として年一、二二〇圓（會誌十二冊分を含む）を前納する  
但し 二回又は三回に分納することもできる
- 一、會員は會誌の配布を受け會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、規約の改正は委員會の決定による

## 京都哲學會役員

### 委員

本	武	松	蓮	野	西	長	土	棚	田	武	高	園	島	重	柿	大	臼	上	井	石	池	有	
吉	藤	尾	實	田	谷	尾	岐	瀬	中	内	田	原	芳	澤	崎	峯	井	野	島	田	賀	鐵	太
良	一	義	重	又	啓	雅	邦	襄	知	義	三	太	俊	祐	二	照	尚	夫	勉	仁	祐	郎	郎
治	雄	海	康	夫	治	人	夫	爾	郎	範	郎	郎	夫	郎	一	顯	尚	夫	勉	仁	祐	郎	郎

めようとするならば、恐らく習慣の問題が大きな場所を占めるのではなからうか。

(筆者 奈良縣立醫科大學〔哲學〕助教授)

(了)

前	號	目	次
		文化人類學についての學問論……	棚瀬襄爾
		學としての形而上學は可能か(承前)	
		……	阿部正雄
		——カント「純理性批判」の窮極課題——	
		宗教的寛容論の哲學的基礎……	岩坪紹夫
		——ペールの「事實の明證」について——	
		即自・對自の二元性をめぐつて……	木村彰吾
		——サルトル哲學の一考察——	
新着外國雜誌所載論文一覽			

次	號	論	文	豫	告
		何故ハムレットは復讐をためらうのか……			リヒアルト・クローナー
		……			阿部正雄譯
		認識概念に関する或考察……			島崎得道
		——ラスク認識論の一断面——			
		獨逸浪漫主義の生活原理(下)……			吉田忠勝
		——宗教性と道徳性——			
書評	佐々木現爾著	「阿毘達磨思想研究」……			大地原正明

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けません、入會希望の方は京都市左京區吉田京都大學文學部内京都哲學會(振替口座京都四〇三九番 京都哲學會)宛に規定の會費(年一、二二〇圓又は半年六一〇圓)をお拂込下さい

又會員への會誌送付、バックナンバー購入、及び發賣に關する一切は東京都千代田區代官町二 創文社(振替口座東京九二四七二番創文社)宛に願ひます  
一、會費切れの場合は封筒に「前金切」の印を捺しますから直ちに御拂込下さい、(一年分又は半年分)會費は原則として本誌十二冊(又は六冊)の送附濟を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年(又は半年)毎に精算します  
一、會員の轉居入退會の事務及び編集事務の一切は京都哲學會宛に御通知下さい  
一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田  
京都大學文學部内

昭和三十四年十一月十五日印刷  
昭和三十四年十一月二十日發行

編集人

京 都 哲 學 會  
京 都 大 學 文 學 部 内

編集代表

土 岐 邦 夫

發行人

久 保 井 理 津 男

印刷人

堀 内 文 治 郎

印刷所

堀 内 印 刷 所  
京 都 都 神 田 三 崎 町 二 ノ 一 六

發 行 所

株 式 會 社

創 文 社

東 京 都 千 代 田 區 代 官 町 二  
振 替 口 座 東 京 九 二 四 七 二 番  
電 話 九 ノ 内 ( 23 ) 四 〇 〇 八 番

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御注文及び廣告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい  
一、本誌の御注文はすべて代金送料共(一部、定價一二〇圓、送料・八圓)前金にてお送り下さい

昭和  
三十四年  
十一月  
二十五日  
印刷  
（每月  
一回）

THE JOURNAL  
OF  
PHILOSOPHICAL STUDIES  
THE TETSUGAKU KENKYU

---

---

Vol. XL

November, 1959

No. 7

---

---

*Le problème de l'habitude dans la philosophie de Bergson*

..... Masashi Miwa

*Die Lebensprinzipien der deutschen Romantik (I)*

.....Tadakatsu Yoshida

*Whether is Metaphysics as "Wissenschaft" Possible? (III)*

— *The Ultimate Problem of Kant's Critique of Pure Reason* —

..... Masao Abe

改  
正  
定  
価  
二  
五  
〇  
円

Published Monthly

By

**THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY**

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

IMB 6427

Kyoto, Japan